助産診断技術学(新生児)

ナンバリング:N3-S2-L05

責任者・コーディネーター	成育看護学講座 高橋 淳美 講師		
担当講座・学科(分野)	成育看護学講座、小児科学講座		
対象学年	3	区分/単位数	講義/1単位
期間	後期		

・学修方針(講義概要等)

新生児の健康状態の診断の基本を学ぶとともに、新生児期がより健康で安全な経過を促す助産ケアについて学修する。具体的には、新生児の生理・発達、出生直後の新生児に対する助産診断と助産ケア、早期新生児期における異常児の助産ケアについて学ぶ。

・教育成果(アウトカム)

新生児及び乳幼児における正常と異常、新生児救急蘇生について理解し、新生児期における助産診断と正常経過を促す助産ケアや異常事例の助産ケアの実践ができるようになる。

【学位授与方針と当該授業科目との関連】

本科目は、本学部の以下のディプロマ・ポリシーに関連する。

2	生命の尊厳と人間としての基本的権利を擁護し、人々の苦痛や苦悩を共感的に理解できる。
3	看護の専門職性及び看護の発展に貢献できる基礎的能力を持つ。
4	看護職者として、さまざまな健康上の課題に気づき、課題に応じて、創造的に看護を実践できる基本的な知識と技術を身につける。
5	患者との関係性のアセスメントを行い、看護を受ける人が自ら持つ力を高められるような援助理論と方法を身につける。
7	保健医療福祉システムの中で、多職種連携を図り、看護の機能と看護職者の役割を理解し、調整機能を果たすための基礎的能力を身につける。

・到達目標(SBO)

1. 新生児の胎外適応過程について説明できる。
2. 新生児・乳幼児の発達過程を説明できる。
3. 新生児の異常や疾患について理解し、必要な支援を説明できる。
4. 出生直後の新生児へのケアを提供できる。
5. 健康な新生児・乳児に対するケアを提供できる。

・授業日程

【講義】

会場： マルチ3-A実習室

月日 曜日 時限	授業内容/到達目標	担当教員
2/3 火 1限	【授業内容】新生児の生理(正常編) ・胎外環境への適応と成長・成熟(出生後24時間以内・出生後24時間以降)について説明できる ・正常からの逸脱時の診断について説明できる 【関連するSBO】1、2 【事前学修:120分】 ・教科書<8>p10~47の学修 ・2年後期疾病論Ⅳ(展開論)「小児疾患(2)」の復習 ・3年前期母性看護学演習「新生児の経過①、②」の復習 【事後学修:60分】新生児の生理的特徴と逸脱について要点をまとめる	小児科学講座 鳥谷 由貴子 講師

2/3 火 2限	【授業内容】新生児の病態(新生児疾患の病態、診断、治療) ・注意を要する新生児の症候や新生児に起こりやすい疾患の病態と診断・治療と支援について説明できる 【関連するSB0】3 【事前学修:120分】 ・教科書<8>p148～174の学修 ・2年後期疾病論Ⅳ(展開論)「小児疾患(2)」の復習 ・2年後期小児看護方法論「ハイリスク新生児・集中ケアが必要な子どもの看護(ハイリスク新生児)」の復習 ・3年前期母性看護学演習「新生児の異常」の復習 【事後学修:60分】注意を要する新生児の症候や新生児に起こりやすい疾患の病態と診断・治療と支援について要点をまとめる	小児科学講座 鳥谷 由貴子 講師
2/6 金 3限	【授業内容】退院から4か月目までの新生児・乳児のアセスメントとケア(グループワーク/ゲストスピーカー) ・退院後の児の養育環境の評価と支援について説明できる ・退院後の新生児の健康状態・成長発達の診断ができ、促進するケアについて説明できる ・退院後の新生児・乳児の栄養・哺乳状態のアセスメントと母乳育児支援について説明できる。 【関連するSB0】2, 5 【事前学修:120分】 ・教科書<8>p102～118の学修 ・3年前期母性看護学演習「産褥期の看護「進行性変化に関するアセスメント」」の復習 ・3年後期助産診断技術学(ローリスク)「母乳育児の支援の方法の演習」の復習 【事後学修:60分】退院から4か月目までの新生児・乳児のアセスメントとケアの方法、母乳育児支援について要点をまとめる	成育看護学講座 高橋 淳美 講師
2/6 金 4限	【授業内容】退院から4か月目までの新生児・乳児のアセスメントとケア(グループワーク) ・乳児の健康増進と疾病予防について説明できる ・正常経過逸脱状態にある乳児のアセスメントとケアについて説明できる 【関連するSB0】2, 5 【事前学修:120分】 ・教科書<8>p228～251の学修 ・2年後期疾病論Ⅳ(展開論)小児疾患(1)小児の成長と発達の講義の復習 ・2/5 1限、2限の講義内容の復習 ・2学後期小児看護学方法論(ハイリスク新生児の特徴とケア、小児の感染症と予防接種、先天性の疾患をもつ子どもと家族の特徴)の復習 【事後学修:60分】退院から4か月目までの新生児・乳児のアセスメントとケアの方法について要点をまとめる	成育看護学講座 高橋 淳美 講師
2/10 火 1限	【授業内容】低出生体重児・早産児の特徴と疾患 ・低出生体重児、早産児に起こりやすい疾患の病態と診断・治療と支援について説明できる 【関連するSB0】2, 3 【事前学修:120分】 ・教科書<8>p192～225の学修 ・2年後期小児看護方法論「ハイリスク新生児」についての復習 ・3年前期母性看護学演習「新生児の異常」の復習 【事後学修:60分】低出生体重児、早産児に起こりやすい疾患の病態と診断・治療と支援について要点をまとめる	小児科学講座 鳥谷 由貴子 講師
2/10 火 2限	【授業内容】新生児・乳幼児の特徴と疾患 ・新生児期・乳幼児期の成長・発達を説明できる ・乳幼児健診の目的・意義、観察項目が説明できる ・乳幼児によくみられる感染症の病態・診断・治療について説明できる ・乳幼児の発達上の問題(染色体異常、脳性麻痺、発達障害、被虐待児症候群)について説明できる 【関連するSB0】2 【事前学修:120分】 ・教科書<8>p73～80、p120～145の学修 ・2年前期小児看護学概論「新生児および乳児の成長・発達の特徴①②」の講義の復習 【事後学修:60分】乳幼児健診の目的・意義、観察項目と保健指導項目について要点をまとめる	小児科学講座 鳥谷 由貴子 講師
2/10 火 3限	【授業内容】出生直後の新生児の状態評価とルーチンケア(グループワーク) ・出生直後の新生児のアセスメントの視点について、理解することができる ・出生直後のルーチンケアについて、演習を通じて実践することができる 【関連するSB0】4 【事前学修:120分】新生児蘇生法テキストp172～問題集 【事後学修:60分】出生直後の新生児の観察、ルーチンケア、蘇生の初期処置について要点をまとめる	成育看護学講座 高橋 淳美 講師

2/10 火 4限	【授業内容】 蘇生の初期処置を要する新生児への助産ケア(グループワーク) ・蘇生の初期処置と効果の評価などについて、演習を通じて実践することができる 【関連するSBO】 4 【事前学修:120分】 新生児蘇生法テキストp172～問題集 【事後学修:60分】 出生直後の新生児の観察、ルーチンケア、蘇生の初期処置について要点をまとめる 【期末試験対策:300分】	成育看護学講座 高橋 淳美 講師

・教科書・参考書等

	書籍名	著者名	発行所	発行年
教	助産学講座8 助産診断・技術学Ⅱ[3] 新生児期・乳幼児期 第6版	石井邦子	医学書院	2021
教	根拠と事故防止からみた 母性看護技術 第3版	石村由利子 編	医学書院	2020
教	日本版救急蘇生ガイドライン2020に基づく新生児蘇生法テキスト第4版	細野 茂春	メディカルビュー社	2021
参	助産師基礎教育テキスト 2025年版 第5巻 分娩期の診断とケア	佐々木くみ子	日本看護協会出版会	2025
参	助産師基礎教育テキスト 2025年版 第6巻産褥期のケア/新生児期・乳幼児期のケア	江藤宏美	日本看護協会出版会	2025
参	産婦人科診療ガイドライン—産科編2023 (PFD版) https://www.jsog.or.jp/activity/pdf/gl_sanka_2023.pdf	日本産婦人科学会 日本産婦人科医会	日本産婦人科学会	2023
参	助産業務ガイドライン 2024 (PFD版) https://www.midwife.or.jp/user/media/midwife/page/guideline/tab01/josangl2024_PW.pdf	日本助産師会	日本助産師会出版	2024
参	乳腺炎ケアガイドライン2020 (PFD版) https://www.midwife.or.jp/user/media/midwife/page/guideline/tab01/nyusen guideline_2020_2.pdf	日本助産師会/日本助産学会	日本助産師会出版	2020

・成績評価方法

【総括的評価】 定期試験80% 新生児蘇生法の演習の取り組み状況20% 【形成的評価】 WebClassで出題される練習問題の解答状況で理解度を確認し、フィードバックする

・特記事項・その他

【授業における試験やレポート等の課題に対するフィードバック】 ・WebClassで出題される練習問題の解答状況で理解度を確認し、フィードバックする ・提出されたレポートへは適宜コメントを加えフィードバックする 【保健師助産師看護師学校養成所指定規則教育内容】 助産師(別表2):助産診断・技術学 【実務家教員担当授業の有無、実務家教員の実務経験の内容及び授業との関連】 当該科目に関連する実務経験の有無 有 ・大学病院等における医師、助産師の実務経験を有する教員が、専門領域に関する実践的な教育を、事例を交えて行う。 ・国際認定ラクテーション・コンサルタント認定の助産師が、専門領域に関する実践的な教育を、事例を交えて行う。

・授業に使用する機器・器具と使用目的

使用区分	機器・器具の名称	台数	使用目的
講義	プロジェクター(VPL-FWZ60)	1	講義・演習用スライド投影
講義	モバイルスクリーン	1	講義・演習用スライド投影
講義	書画カメラ(P-100)	1	講義・演習用資料投影
演習	多目的実習用新生児モデル コーケンベビー	10	新生児・乳幼児のケア
演習	乳房マッサージモデルⅡ型	1	新生児・乳幼児のケア
演習	母乳育児体験セット	2	新生児・乳幼児のケア
演習	授乳指導人形 たあくん	2	新生児・乳幼児のケア